

1. 報告

◆第 82 回(5 月 25 日)全体会議の意見及び質問について

① 孤立化防止事業について

<ご意見>

視覚障害者の支援について、視覚障害のある方は特に情報が届きにくく孤立化しやすい。孤立化防止事業に絡めて働きかけはできないか。情報提供が不十分ではないか。

<事務局より>

令和 4 年度より、地域の相談窓口として「ふくふく相談会」を開催しているので、ぜひ情報をお寄せいただきたい。また、孤立化が懸念される世帯については、要望に応じて訪問活動もしている。

② 相談支援「児」から「者」への移行について

<ご意見>

親としては、子供の時からお世話になっている相談員さんに、大人になっても継続して大人のサービスを受けたいという気持ちがある。

<事務局より>

親のニーズに合わないことだが、「児」専門の事業所には「児」を支援するノウハウがあり、同じように「者」には「者」を支援するノウハウがあるので、それを考えると成長とともに大人に変わっていくのも一つではないか。

③ 障害者福祉サービス事業所の状況について

草津養護学校の先生より、、草津では生活介護の事業所は増えてるが、強度行動障害に対応できる生活介護事業所が足りないとの報告があった。